News of The Japanese Weekend School of New York

BIG APPLE

ニューヨーク補習授業校
56 Harrison St. Suite204
New Rochelle, NY 10801 U.S.A.
Tel:(914)636-3770
Fax:(914)636-7476
平成２５年　９月０６日　No. 10
発行責任者：校長　櫻井郁男

夏の花

興味・関心・知識・理解・発想・思考・行動・・・



夏季休業中、深い縁がありメキシコシティーに行きました。

①平成２２年に、推薦した教員がメキシコに派遣されたこと。

②平成２３年に、東京都での後任校長(校長)が派遣されたこと。

③平成２５年、４年間アドバイスをした教員が派遣されたこと。

いきなり私的な話でしたが、繋がりの妙を感じました。

さて、観光地「ペニャ・デ・ベルナル」での驚きは、露地にオシロイバナが咲いていたことです。いつもは鉢植えの草花程度しか見ていないので、思わず頬がゆるみ日本の夏を懐かしみました。休み明け、LI 校へ向かう途中では、空き地のフェンス沿いに色鮮やかなアサガオに気づきました。

この発見を、どのように子どもたちに伝えたのか、紹介させていただきます。

まず、児童に聞きました。「春の花は？」・・・桜・チューリップを予想していたところ、菜の花という答えもありました。では「夏の花は？」・・・もちろん、朝顔・白粉花を想像したところ、紫陽花・向日葵との答えをもらい、小学生が元気に植物の名前を答えてくれたことを嬉しく思いました。

そして、子どもたちにはメキシコで見つけたオシロイバナと、ジャマイカバス停のアサガオの原産地を問いかけました。(教務スタッフに調べてもらいましたところ、オシロイバナは熱帯アメリカ原産、アサガオはヒマラヤ原産「諸説あり」)　これを紹介して「アサガオはどんな旅をしたのかな」と締めくくりました。

続いて、中高生に向かい「私は原産→帰化植物→原種→絶滅種・・・という生物学的な関心から出発して、環境問題へと思考が進みました。皆さんが私と同じ発見をした時に、その後どのような興味関心を持つのでしょうか。」と投げかけました。

朝顔や白粉花から人によっては、化粧品・染料・俳句等と関心と思考が進む人もいるでしょう。・・・私は・・・純系アーリア人という言葉が、狂気のもとに使われた歴史にも思いが至りました。



同じものを「みても」人それぞれの生きてきた背景によって、発想・思考はきっと異なるのでしょう。

なお、季節との関係にも興味を持ち調べたところ、朝顔は秋の季語でした。

写真は　２枚とも　夏休み作品展より